つながり

１７７号　令和５年10月５日

武蔵野市役所健康福祉部障害者福祉課
電話 60-1904　FAX 51-9239

※記事の内容については、
各「問い合わせ先」へご確認ください。

市役所からのお知らせ

第２１回むさしのあったかまつり　開催のおしらせ

「むさしのあったかまつり」は、市内在住・在勤の障害のあるかたがたが主役になって楽しみ交流する機会であるとともに、多様性の社会と相互理解を目指して、ボランティアや市内福祉団体の協力を得ながら開催してきました。今年も、感染防止対策を講じたうえで、むさしのエコreゾートにて開催します。飲食関係も出店する予定です。

また、10月２日（月）～６日（金）武蔵野市役所１階ロビーにて、市内福祉系団体の活動を紹介するパネル展を開催いたします。みなさま市役所へいらした際には、ぜひご覧ください。

すべてのかたがあったかい気持ちになれるおまつりを目指して準備しております。どなたでも来場できますので、ぜひお越しください。ご参加、お待ちしています！

【日　時】10月21日（土曜日）　午前10時～午後２時
【場　所】むさしのエコreゾート
【内　容】作品展示、ゲームコーナー、フリーマーケット、自主製品販売コーナー、
当事者部会活動紹介、食べ物などの屋台、ボッチャ、創作ワークショップなど
【主　催】第21回むさしのあったかまつり実行委員会、社会福祉法人武蔵野
【共　催】武蔵野市
【後　援】社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会
【その他】雨天開催

※天候等の状況によって、中止またはイベント内容の変更をする場合もあります。

問い合わせ：第21回むさしのあったかまつり実行委員会事務局
社会福祉法人武蔵野　デイセンターふれあい内
TEL　５４－５１３４　／　FAX　５４－５２４１

価格高騰重点支援給付金の申請締切は10月31日(火)までです。

令和５年度住民税非課税世帯に対する電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（１世帯あたり３万円）の対象のかたには確認書をお送りしております。申請締切は令和5年10月31日（火）（消印有効）までです。確認書が届いているかたで、まだ申請していないかたは忘れずにご申請ください。

問い合わせ：武蔵野市電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金コールセンター
TEL　0422-60-1994（受付時間 9:00～17:00）（土日祝除く）

給付金HP

新型コロナワクチンの接種をご希望のかたは ご予約のうえ接種をお願いします！（９月11日時点の情報です）

９月20日から、新型コロナワクチンの初回接種を完了した生後6カ月以上のすべてのかたを対象に１回追加接種を行っています。オミクロン株（XBB.1.5）に対応した新たなワクチンを使用し、実施期間は令和６年３月末までを予定しています。接種を希望されるかたはご予約のうえ接種をお願いします。

詳細については市報または市ホームページでご確認ください。

市HP
ワクチン
トップページ

■令和５年秋開始接種

【対　象】

初回接種が完了し、最終接種日から3カ月以上経過した生後６カ月以上の市民

【接種予約】

予約受付中。

接種券がお手元にないかたは、接種券が届き次第予約可能。

【予約方法】

・市コールセンター　０３－６７３６－５６０４（平日午前８時30分～午後５時15分）

・市インターネット予約システム（右記二次元コード）

市インターネット
予約システム

【持ち物】

接種券一体型予診票、本人確認書類、お薬手帳（お持ちのかた）

【接種券について】

令和５年春開始接種を7月までに接種済みのかたへ、９月中にお手元に届くよう発送します。8月以降に接種したかたには、最終接種日の２カ月後の月の下旬に順次発送します。

未使用の追加接種の接種券をお持ちのかたには発送しませんので、お手元の接種券をお使いください。

接種券を紛失したかたや転入したかたは接種券の発行申請をお願いします。

市HP
（接種券の発行
申請について）

■初回接種

市コールセンターまたは市ホームページでご確認ください。

問い合わせ：健康課新型コロナウイルスワクチン接種担当
武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
TEL　０３－６７３６－５６０４
平日午前８時30分～午後５時15分

令和５年度
家庭ごみ処理手数料の減免申請について

令和5年度家庭ごみ処理手数料の減免申請を受け付けします。

【受　付】令和5年11月１日（水曜日）から

【対　象】「身体障害者手帳１・２級」「愛の手帳１・２度」「精神障害者保健福祉手帳１・２級」のいずれかの手帳をお持ちのかたで、属する世帯の世帯員（住民票上の同一世帯員）全員が市民税非課税である場合。

※既に、ほかの要件（生活保護、中国残留邦人等自立支援、特別障害者手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当または老齢福祉年金を受給）で家庭ごみ処理袋の引換券が交付されている世帯は対象外です。

【申請方法】申請書に必要事項を記載のうえ、直接ごみ総合対策課へご持参いただくか、郵便でお送りください。申請書は次の場所で配布します（市のホームページから印刷することもできます）。

・ごみ総合対策課（クリーンセンター管理棟１階）
・障害者福祉課
・各市政センター

※最新の課税状況を確認することで減免の対象に該当しているかどうかを決定するため、減免の申請は毎年度行っていただく必要があります。申請は毎年度11月から受け付けしています。

問い合わせ：ごみ総合対策課
180-0012　武蔵野市緑町３－１－５　クリーンセンター管理棟１階
TEL　６０－１８０２

市議会傍聴において
手話通訳・要約筆記が利用できます

市議会本会議、常任・特別委員会を傍聴される際に手話通訳または要約筆記を希望されるかたは、傍聴希望日の14日前までに、「手話通訳者・要約筆記者派遣申込書」（市議会ホームページからダウンロードできます）にご記入のうえ議会事務局の窓口に直接お申し込みいただくか、ファクスまたはＥメールでお申し込みください。

なお、議会日程の変更や手話通訳者の確保ができないこと等により実施できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

市議会
HP

問い合わせ：武蔵野市議会事務局
TEL　６０－１８８２　／　FAX　５５－７５５５
Ｅメール　OFC-GIKAI@city.musashino.lg.jp
HP　https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

聴覚障害があるかたへお知らせ

■市役所窓口等での、来庁者用オンライン通訳サービスに手話言語が追加されました。

市では、聴覚障害のあるかたの窓口申請・相談等について、従来は手話ガイドを設置して各課窓口での意思疎通支援を行ってきましたが、令和５年度からタブレット端末を利用した来庁者用オンライン通訳サービスに『日本手話』を言語として追加しました。オンラインで手話通訳オペレーターにつながり、窓口職員と意思疎通を行うことが出来ます。

従来の手話ガイドとあわせてご利用いただけますので、各課窓口でお申し出ください。

手話ガイド（対面での手話通訳）		オンライン手話通訳サービス（日本手話） （タブレット端末でのオンライン手話通訳）	
設置場所	市役所本庁舎	設置場所	市役所本庁舎、各市政センター、健康課（保健センター１階）
利用可能時間	月・水・金10時～15時 木　　12時～17時	利用可能時間	平日9時～17時

※手話ガイド、オンライン通訳サービスともに、他のかたがご利用されている場合は、お待ちいただくことがあります。なお、タブレット端末の貸し出しは行っておりません。

問い合わせ：障害者福祉課
TEL　６０－１９０４　／　FAX ５１－９２３９
Ｅメール　SEC-SYOUGAI@city.musashino.lg.jp

■１１９番ファクス通報ご利用のご案内

東京消防庁では、電話だけでなく、ファクスで119番通報をすることができます。

119番ファクス通報は、ファクス機器から「１１９」をダイヤルし、送信することで緊急通報を行うものです。事前登録などの必要はありません。迅速に通報できるよう、あらかじめ「１１９番ファクス通報カード」などに住所や氏名などの必要事項を記入して、準備しておくことをお勧めします。「１１９番ファクス通報カード」は東京消防庁のホームページからダウンロードできます。また、市役所障害者福祉課窓口でも配布しています。

近くに電話（119番通報）ができるかたがいる場合は、そのかたに通報依頼をすることも有効な手段の一つです。

また、携帯電話などからweb機能を利用して通報ができる「緊急ネット通報」もあります。詳しくは東京消防庁ホームページ（右記二次元コード）をご覧ください。

東京消防庁HP

問い合わせ：武蔵野消防署　警防課　地域防災担当
TEL　５１－０１１９

障害者法律相談

身体等に障害があるかたのための法律相談全般について、弁護士が相談をお受けします。

【対　象】武蔵野市内にお住まいのかた

【相談方法】面接、電話による相談
※来庁が困難なかたを除き、面接での相談をお勧めします

【日　時】毎月第３火曜日（相談時間60分）
①午前10時～11時
②午前11時～12時
③午後１時30分～２時30分
④午後３時～４時

【場　所】面接の場合は市役所西棟７階市民活動推進課内相談室

【費　用】無料

【申し込み】毎月１日より相談日の午後３時まで、直接窓口または電話による申し込み
※申し込み順の受け付けとなります

【その他】・秘密は厳守します
・相談の予約をキャンセルする場合はできるだけ早くご連絡ください
・一つの案件につき、原則として３回まで相談が受けられます

問い合わせ：市民活動推進課
TEL　６０－１８２９　／　FAX　５１－２０００

生活に困窮しているかたの相談窓口のご案内

あなたに寄り添って相談支援を行います！

誰もがこのような状態になるおそれがあります。一人で悩まずお気軽にご相談ください。

電話での相談も受け付けています。生活保護の相談もできます。また、家計改善など継続的な相談支援が必要な場合、市が事業を委託している武蔵野市福祉公社生活自立支援センターの相談支援員による支援を行います。

【時間】月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）　午前８時30分～午後５時

相談窓口：生活福祉課
TEL　６０－１２５４　／　FAX ５１－９２１４
Eメール　SEC-SEIFUKU@city.musashino.lg.jp

ご存じですか？　図書館の障害者サービス

武蔵野市立図書館では、通常の活字による読書が困難なかたや来館が困難なかたのために、ボランティア団体「武蔵野市立図書館朗読奉仕の会（音訳）」と「六実会（点訳）」の協力を得て、各種サービスを行っています。

■障害者サービスの種類

・録音図書（デイジー版・テープ版）の貸し出し
・デイジー再生機の貸し出し
・個人資料の音訳・点訳
・対面朗読サービス（お好みの図書等を対面で朗読します）
・図書、新聞、雑誌等（抜粋版）の郵送貸し出しサービス
・「朗読奉仕の会」の『声の会報』や都立図書館の新作情報の提供
・マルチメディアデイジーの貸し出し（文章を読み上げる音声を聞きながら、画面上で絵や写真を見ることができます。読み書きに困難があるお子さんのサポートになります）
・各種印刷物のテキスト化サービス
・自動読み上げ機の利用

ぜひ一度、ご利用ください。
ご利用には、図書館および障害者サービスの利用登録（市内在住）が必要です。

問い合わせ：武蔵野市立中央図書館　障害者サービス担当
TEL　５１－５１４５　／　FAX　５１－９３１７
Eメール　LB-CHUUOU@city.musashino.lg.jp

ＬＩＮＥで武蔵野市と友だちになろう

会話形式で「子ども・子育て」「イベント情報」「相談窓口」など
知りたい（欲しい）情報を簡単に調べられます。

■友だち登録方法

二次元コードまたはLINEアプリのホーム画面から「武蔵野市」または「@musashinocity」を検索。

■欲しい情報を受け取るための受信設定の方法

メニューの「受信設定・アンケート」から、受け取りたい情報の区分や年代、居住地などの属性情報を回答いただくと、欲しい情報が受け取れます。また、受け取りたい情報の「ごみ・リサイクル」を選択し、居住地を登録いただくと、お住まいの地域の翌日に収集するごみの情報を前日の午後５時にお知らせします。

問い合わせ：秘書広報課　　TEL　６０－１８０４

武蔵野市放課後等デイサービス「パレット」の令和６年度利用者を募集します

令和６年４月からの放課後等デイサービス（児童福祉法）の利用者を募集します。

【対　象】①②をいずれも満たすかた

①市内在住の小学校１年生～高校３年生まで

②身体障害（肢体不自由）児または医療的な生活援助や配慮を必要とするかた

次の要件を優先とし利用調整を行います

・保護者の就労や疾病のために放課後の支援が必要なかた

・医療的ケアがあり、他の放課後等デイサービスの利用が困難なかた

【所在地】武蔵野市桜堤１－９－９　桜堤ケアハウス２階

【利用時間】月曜日～金曜日：学校終了後～午後６時（可能な範囲で送迎）

長期休暇中：午前９時30分～午後５時（保護者が連れて来られる場合、午前８時30分から対応可）

【利用料】原則１割負担（所得に応じた月額上限額が設定されます）

その他におやつ代、外出・創作活動費等の実費

【申し込み】申込書に必要事項を記入のうえ、就労証明書または保護者の診断書等を添付して「パレット」へ提出してください。

※申込書は、障害者福祉課とパレットで配布しています。

【提出期限】令和５年10月31日（火曜日）

問い合わせ：武蔵野市放課後等デイサービス　パレット

TEL　３６－５１２７（10時30分～１８時）

FAX　３６－５１２８

Eメール　palette@fuku-musashino.or.jp

医療的ケア児コーディネーターを設置しました

医療的ケアが必要なお子さん（0歳から18歳未満）の地域生活を支えるために、健康課に医療的ケア児コーディネーターを設置しました。ご家族からの相談を伺い、保健・医療・福祉・子育て・教育等の関係機関と連携し、適切な支援につなげます。お気軽にご相談ください。

【利用時間】　月曜日～金曜日　（祝日、年末年始を除く）　午前8時30分～午後５時

問い合わせ：健康課

TEL　５１－０７００　／　FAX　５１－９２９７

武蔵野市第六期長期計画・調整計画の策定を進めています

令和４（2022）年５月から多様で広範な市民参加により第六期長期計画・調整計画の策定を進め、令和５（2023）年２月に課題や論点をまとめた「討議要綱」を公表しました。

その後、市民や市議会議員、中高生世代との意見交換等を実施し、このたび計画案としてまとめました。ぜひ皆さまのご意見をお寄せください。

【パブリックコメント】10月16日（月）まで受付
【オンライン意見交換会】10月11日（水）午後７時～９時　※要事前申込

市HP

パブリックコメントの提出方法、オンライン意見交換会の詳細については市ホームページをご覧ください。

計画案の全文は市役所案内、企画調整課、市政資料コーナー、各市政センター、各図書館、各コミュニティセンター、市民会館で配布しています。市ホームページからも閲覧できます。

問い合わせ：企画調整課　TEL　６０－１８０１　／　FAX　５１－５６３８
Ｅメール　SEC-KIKAKU@city.musashino.lg.jp

関係団体からのお知らせ

「障がい者の就労を考えるつどい２０２３」を開催いたします

東京におけるこれからの障害者雇用拡大は、中小企業における取り組みが重要と言われております。障害のあるかたの就労継続のヒントについて、皆様に分かりやすくお届けします。

【テーマ】障害者雇用、はじめの一歩PART2 ～さぁ、始めよう! 職場定着のための準備と仕組みづくり～
【日　時】11月24日（金曜日）午後２時～４時10分（開場午後１時30分）
※12月上旬より録画配信も予定しています。
【場　所】武蔵野プレイスフォーラム
【対　象】障害者雇用にご興味のあるかた、関係機関の皆様、企業ご担当者等
【定　員】当日会場参加は50名程度、録画配信については定員はございません。（会場参加希望が定員を超過した場合は、録画配信への切り替えのご案内をさせていただきます。）
【主　催】武蔵野市、三鷹市、ハローワーク三鷹（３所による合同開催）
【費　用】無料
【申し込み】お電話、メールでまずはお問い合わせください
【備　考】感染症の状況によっては、会場開催は中止とし、録画配信のみとさせていただく場合がございます。

問い合わせ：武蔵野市障害者就労支援センターあいる　TEL　２６－１８５５　／　FAX　２６－１８６３
Ｅメール　ill1（アイ・エル・エル・イチ）@lion.ocn.ne.jp

武蔵野市障害者福祉センター講演会

当事者家族が語る「脳の障害：高次脳機能障害」
～見えない違和感が「障害」とわかるまで～

　脳卒中や交通事故、スポーツや転倒、転落など意図せずに脳に損傷を負うことは多々あります。その後、その家族について、「なんとなく変」な違和感を感じたことはありませんか？　もしかしたら、その「小さな見えない違和感」は「高次脳機能障害」かもしれません。当事者に一番接する家族の視点から、その障害がどう映るのか、何が難しい、困っている、どんな支援があるのか、経験談に基づき共有していただきます。当事者家族はもちろん、医療関係者、福祉関係者、企業の人事の方々も是非ご参加ください。

【日　時】 11月25日（土）午後１時30分～午後3時
【場　所】 武蔵野商工会館　4階　市民会議室
【対　象】 武蔵野市在住、在勤、在学のかた　※手話通訳あり
【費　用】 無料
【定　員】 50名　※先着順（定員を超過し参加をお断りする場合のみ、ご連絡します）
【申し込み】 11月10日(金)まで
「講演会希望」と記入したうえで、氏名（フリガナ）／電話番号／市内　在住・在勤・在学のいずれか／必要な配慮事項を明記し、ファクスまたはメールでお申込みください。
その他、電話、専用フォーム（下記二次元コード）でもお申し込みいただけます。
【講　師】 櫻木　友紀（さくらぎ　ゆき）氏
製薬会社で同僚だった夫と結婚。当時34歳だった夫が旅行先で倒れ、多発性脳腫瘍と診断される。3回の大手術、放射線＋抗がん剤治療を経て、身体障害等もなく職場に復帰。その復帰力に「奇跡の人」と評されるも、家庭内の夫の様子に違和感を感じ、悩み続ける。脳腫瘍の診断から15年が経過した頃、ふとしたきっかけから武蔵野市高次脳機能障害相談室「ゆいっと」の存在を知り、ようやく高次脳機能障害と判明。脳腫瘍の再発により2023年に夫が旅立ち、現在は損害保険会社で人事を務める。

申込フォーム
(https://forms.gle/FvbT8fxy8UzHS1QB8)

申し込み・問い合わせ：武蔵野市障害者福祉センター
〒180-0011　武蔵野市八幡町４－２８－１３
TEL ５５－３８２５　／　FAX ５１－９９５１
E メール　cnt-syogaisya@fuku-musashino.or.jp

ワンデースポーツ「障がい者のためのスポーツ広場」でリフレッシュ！

障がいの種別に関係なく気軽にスポーツを楽しんでいただける「障がい者のためのスポーツ広場」を開催しています。

“好きな時間に来て、自由に身体を動かし、好きな時間に帰る”ことができるので、学校や作業所などが終わってからご家族やお友達、ガイドヘルパーのかたと一緒に、あるいは福祉作業所や放課後等デイサービスなどの通所プログラムの中に取り入れるなど、さまざまにご活用いただけます。スポーツ用具の貸し出しもございますので、お気軽にご利用ください。

※貸し出し可能な用具など詳しくは、11ページのお問い合わせ先へご確認ください。

※ご希望のかたには常駐スタッフが音楽に合わせた軽体操を一緒に行います。

【日　時】 令和5年 11/ 6・20、12/ 4・18、1/29（いずれも月曜日）の午後２時～６時
※時間内であればいつでも受け付けます。
※2月以降の日程および内容についてはお問い合わせ、またはHPでご確認ください。

【場　所】 武蔵野総合体育館　１階メインアリーナ半面

【対　象】 障がいのあるかたとその介助者、保護者、引率者など（一緒に参加していただきます）

【定　員】 25名程度

【持ち物】 運動できる服装、室内履き、飲み物（フタのついているもの）

【参加方法】 事前申し込みは不要です。下記「プラチナカード」または「チケット」をお持ちのうえ、メインアリーナにお越しください。

総合体育館HP

障がい者のためのスポーツ広場 出張開催！

令和５年度は下記の日時、場所で出張開催もいたします！

【日時】 令和５年11/13、12/11、１/22
（いずれも月曜日）
午後1時30分～3時30分

【場所】 西部コミュニティセンター　地下体育室

【定員】 15名程度

※対象、持ち物は通常の開催時と同様です。

※２月以降の日程や詳細についてはお問い合わせ、またはHPでご確認ください。

■障害者手帳等をお持ちのかた

市内在住のかた	「プラチナカード」の作成・提示により無料
市外在住のかた	券売機で「ワンデーレッスン券」（410円）を購入してください。

■介助者

手帳をお持ちの参加者１名に対し１名まで	無料
その他の介助者	券売機で「ワンデーレッスン券」を購入してください。 ※市民カードをお持ちのかたは ・大人用カード…200円 ・ゴールドカード（65歳以上のかた）…100円

プラチナカードについて

武蔵野市に住民登録のある障害者手帳（身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳）等をお持ちのかたに、総合体育館や温水プール等の個人使用料、駐車場料金、ワンデーレッスンの参加料が**無料**になる「プラチナカード」を発行しています。

プラチナカード

【発行場所】　武蔵野総合体育館１階窓口
【申請方法】　上記窓口にて障害者手帳等の原本をご提示いただき申請書に必要事項をご記入ください。
【発行手数料】無料

問い合わせ：（公財）武蔵野文化生涯学習事業団
TEL　５６－２２００　／　FAX　５１－５４９３
ＨＰ　https://www.musashino.or.jp/sports/

地域生活支援センターびーと「公開セミナー」ご案内

「知的障害のある方の意思決定支援とは？ ～意思決定支援が必要な場面の事例を通して考える～」

障害のあるかたが「自分らしい暮らし」を実現するには本人の思いを尊重し、その実現をサポートする支援を受ける事が不可欠です。そのためには、障害のあるかたに関わる家族や支援者は「何を食べ、何を着て、どこに行くのか？」など毎日の生活場面や、「誰と住み、どこでどんな生活をするか？」などライフステージにおける大きな岐路の場面で、障害のあるかた本人の意思を汲み取りその思いに寄り添う支援をしていくことが大切です。

また、本人の思いと家族の思いが相違する場合、あるいは本人が自分の思いを表現して周囲が理解することが難しい場合、理解できても現実的に実現するのが困難な場合などに対して具体的な事例を通して対応方法を学んでいくことが「本人主体」の支援の実践には必要です。

今年度は、意思決定支援に関する研鑽を重ねてこられた武蔵野大学教授渡邊先生をお招きし、家族や支援者など立場や支援の役割の違いを踏まえた上で、分かりやすくお話していただきます。

【日　時】12月６日（水）午前10時～12時
【場　所】障害者総合センター 地下会議室
【対　象】障害のあるかたを支えるご家族、支援機関職員、関心をお持ちの市民
【形　式】①当日：会場にて海外よりリモート講演　定員：30名（先着順）
②期間限定録画配信：令和５年12月13日（水）午前10時から27日（水）午後６時まで（定員は設けない。申し込み後、後日URLを送ります。）
【主　催】社会福祉法人　武蔵野
【費　用】無料
【申し込み】右記二次元コードにアクセス、申込フォームに必要事項を入力してお申し込みください。
【締め切り】①会場開催：12月１日（金）まで　②期間限定配信：12月８日（金）まで
【講　師】武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科教授・社福武蔵野デイセンターふれあい「意思決定支援プロジェクト」スーパーバイザー　渡邊 治文氏

申込フォーム

問い合わせ：社会福祉法人　武蔵野　地域生活支援センターびーと
TEL　５４－５１７１　／　FAX　５４－５１７８
Ｅメール　beat@fuku-musashino.or.jp

いつどこだれとどう暮らす
～知的・発達障害のある人たちの居住支援～

障害者権利条約では住まいの選択権が認められていますが、実際はどうでしょうか。
なかなか歯がゆいこのテーマを、ともに著名な講師2人の対談を通して、制度と実例から考えます。
事前質問も受け付けますので、ぜひお寄せください。皆様のご参加をお待ちしております。

【日　時】 12月1日（金）午前10時30分～12時30分　（開場10時15分）
【場　所】 武蔵野プレイス　4階　フォーラム
【対　象】 どなたでも
【費　用】 当団体会員無料、その他500円
【申し込み】 下記二次元コードから。あるいは「しょーとてんぱー」で検索しHPから。
【講　師】 ・友野剛行（ともの　たけゆき）
自立支援法施行の2006年、会社法施行1週間後に㈱ふくしねっと工房を設立。時代より一足先にGHから自立生活へと支援を広げ、2017年には㈱あんどを設立。住宅確保要配慮者のための居住支援に力を入れている。
・又村あおい（またむら　あおい）
神奈川県平塚市役所職員から、内閣府（障がい者施策担当・障がい者制度改革担当室）へ出向。現在は、一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長。全国各地で障害福祉制度を分かりやすく語り、多くの親をエンパワメントしている。

申込フォーム

問い合わせ：NPO法人しょーとてんぱー
TEL ０９０－５８０５－９７８３
Eメール　nquiry2017@short-temper.org

◆「つながり」は点字版、デイジー版（音声版）もお配りしています◆
◆つながり・こころのつながりの記事募集をしています◆
発行日や原稿の締切日などは下記までお問い合わせください。
武蔵野市役所　障害者福祉課　〒180-8777　武蔵野市緑町２－２－２８
TEL 60－1904 ／ FAX 51－9239　Eメール　SEC-SYOUGAI@city.musashino.lg.jp